

授業 コード	12945	科目名	卒業研究		担当者		高根沢 均			
		副題		開講期	通年	単位数	4	DP対応	2,K1, K2,K4	
【授業概要】										
ゼミ活動として、3回生に引き続き伝統文化を活かす観光をテーマとして篠山地域の地域活性化に取り組みながら、これまでの学習を踏まえて各自で卒業論文のテーマを設定し、文献調査・現地調査等に基づいて論文を作成する。										
【到達目標】										
設定した問題に関する資料を集めて分析し、自分の仮説を立証することができる。 自分の考えをわかりやすく論理的に組み立て、文章化することができる。										
【授業方法・計画】										
各自の論文構想を報告し、全員で質疑応答を繰り返しながら構成をまとめ上げる。 篠山でのフィールドワークでは、経験を活かして3回生の活動に協力し解決に取り組む。 12月下旬までに卒業論文を執筆し提出する(正確な期日は後日発表)。 学期末に口頭試問を実施し、その合否によって単位を決定する。										
第1回	卒業論文の作成について概要とスケジュールの説明				第15回	進行状況の報告とディスカッション(1)				
第2回	構想発表とディスカッション(1)				第16回	進行状況の報告とディスカッション(2)				
第3回	構想発表とディスカッション(2)				第17回	進行状況の報告とディスカッション(3)				
第4回	フィールドワーク				第18回	進行状況の報告とディスカッション(4)				
第5回	構想発表とディスカッション(3)				第19回	進行状況の報告とディスカッション(5)				
第6回	構想発表とディスカッション(4)				第20回	進行状況の報告とディスカッション(6)				
第7回	構想発表とディスカッション(5)				第21回	進行状況の報告とディスカッション(7)				
第8回	構想発表とディスカッション(6)				第22回	進行状況の報告とディスカッション(8)				
第9回	構想発表とディスカッション(7)				第23回	進行状況の報告とディスカッション(9)				
第10回	フィールドワーク				第24回	進行状況の報告とディスカッション(10)				
第11回	構想発表とディスカッション(8)				第25回	進行状況の報告とディスカッション(11)				
第12回	構想発表とディスカッション(9)				第26回	論文修正の指導				
第13回	構想発表とディスカッション(10)				第27回	論文修正の指導				
第14回	構想発表とディスカッション(11)				第28回	口頭試問				
【準備学習・復習】										
準備学習:発表に際しては、必ずきちんと構想をまとめ、資料を読み込んでおく(100分)。 復習:指摘された事項や質問等を検討し、考察を深めていく(100分)。										
【課題に対するフィードバックの方法】										
オフィスアワーやメールを利用して質問や相談を受け付けます。 Mail: h-takanaezawa@kobe-yamate.ac.jp										
【受講上のアドバイスおよび注意事項】										
・歴史と文化という幅広い対象のなかから論文テーマを見つけ出すために、興味のある対象に関する論文をどんどん探して読み込んでおくに進めやすいはず。 ・毎時間行われるゼミでの発表には、各自が前もって配付資料を用意すること。 ・ゼミの時間以外にも、疑問があればアポイントを入れて質問に来ること。										
成績評価方法	ゼミ活動への協力(20%)、ゼミ中の口頭発表(70%)									
教科書	特に無し。									
参考書	各自のテーマに応じて指示する。									
CS2401	授業に関連する実務経験				なし					